

環境しょうばら

次世代へつなぐ 庄原の里山環境

発行日	令和 7 年 3 月 5 日
発行元	環境建設部 環境政策課
TEL	0824-72-1398
FAX	0824-72-5517
mail	kankyo-seisaku@city.shobara.lg.jp

ごみ分別のポイント！

庄原市のごみの分別は 13 種類です。

指定袋(青)	燃えるごみ	●生ごみはしっかり水切りをしてください。	
	古 着	●洗濯したものを畳んで袋に入れてください。	
指定袋(黄)	ペットボトル	●ふた・ラベルは必ず外してください。	
	容器包装プラスチック	●中身を取り除き、水洗いしてください。 ●  のついているもの。 ●中身や汚れは取り除いてください。	
指定袋(紫)	プラスチック類	●  のついていないプラスチック製品。(CD・ビニール下敷きなど) ●プラスチックと金属類の複合物は入れないで下さい。	
指定袋(緑)	ビン・缶	●中身は完全に使い切って、すすぎ洗いしてください。 ●さびた缶などは燃えないごみ(赤い袋)へ分別してください。	
指定袋(赤)	燃えないごみ	●割れ物・刃物・ガラスの破片などは危険なので、紙などに包んで品名を書いてから袋に入れてください。	
	有害ごみ	●長い蛍光灯・蛍光管は、はみ出しても良いので、指定袋に入れてください。	
新聞・紙パック その他紙類・ダンボール		●白い紙ひもで十文字に縛ってください。	
粗大ごみ		●指定袋に入らないもの。(家具・電化製品など) ●粗大ごみは直接、リサイクルプラザ・東城クリーンセンターへ持ち込んでください。	

分別に注意！！

品 名	分別区分	出し方のポイント
ふとん	粗大ごみ	燃えるごみでは収集しません。
毛 布	粗大ごみ	燃えるごみでは収集しません。
カーテン	古 着	汚れているものは、金具を取り除き概ね50cm角以下に切って「燃えるごみ」または、そのまま「粗大ごみ」
電気毛布	燃えないごみ	金属の熱線が入っている為、「燃えないごみ」
ライター	有害ごみ	「燃えないごみ」には入れないでください。

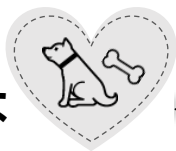
犬と猫の飼養マナーについて

愛情と責任を持って、最後まで飼いましょう

動物は家族の一員として癒しを与えてくれる大切な存在ですが、飼養には責任が伴います。飼うのであれば家族の一員としてその動物を迎え、地域社会にも受け入れられるよう、適正に飼いましょう。

飼いは始める前によく考え、もしずっと飼いつづけることができないと思ったのなら「飼わない」と決めることも動物に対する愛情です。

犬を飼うときは



●犬は登録し、狂犬病予防注射を受けさせましょう 【 狂犬病予防法 第4条第1項・第5条第1項 】

“狂犬病予防法”の規定により、飼い主は犬を取得してから30日以内(生後90日以内の犬を取得した場合は、生後90日を経過した日)に市で登録し、毎年1回狂犬病予防注射を受けさせなければなりません。

狂犬病とは、感染後に発症してしまった場合、ほぼ100%死に至るとされており、人を含めた全ての哺乳類が感染する感染症です。

4月から5月に市内の各所で行われる集合注射や動物病院を利用し、必ず毎年1回注射を受けさせましょう。

●鑑札・狂犬病注射済票を付けましょう 【 狂犬病予防法 第4条第3項・第5条第3項 】

“狂犬病予防法”の規定により、飼い主は、「犬の鑑札」と「注射済票」を飼い犬に装着させることが義務付けられています。

鑑札に記載されている登録番号には、飼い犬と飼い主の情報が登録されています。

鑑札を飼い犬へ装着していれば、迷子になった時でも鑑札番号から飼い主を見つけることができ、大好きな飼い主の元へ早く戻ることができます。

猫を飼うときは



●繁殖を望まないのなら不妊去勢手術を受けさせてあげましょう

不妊去勢手術を行えば、発情の度におこる心身の大きなストレスを回避でき、穏やかな性格になります。繁殖を望まないのであれば、オスもメスも不妊去勢手術を受けさせましょう。

●迷子札を付けましょう

言葉を話すことができない飼い猫たちのために、迷子札へは住所・氏名・連絡先を記入してあげましょう。行方不明になった場合でも迷子札を付けていれば飼い主を早く見つけることができます。

●室内で飼うように努めましょう

屋外で飼養する場合、交通事故等の不慮の事故や他の猫から感染症をもらう可能性が高くなります。室内で飼うことは、これらを防ぐ他、近隣宅の敷地内への侵入等、トラブル発生の防止にもなります。

環境標語（令和5年度環境標語コンクール）

保たねば 豊かな水源 きれいな水

西城中学校2年 小谷 将梧

